

2016年5月12日
三井化学株式会社

世界トライアスロンシリーズ横浜大会向けに Do Green™ サングラスを開発 － レンズ、フレームとも植物由来素材 －

三井化学株式会社（社長：淡輪敏）は、5月14日－15日に開催される「世界トライアスロンシリーズ横浜大会」に向けて、レンズ、フレームとも植物由来素材の「Do Green™ サングラス」を開発しました。



Do Green™とは、三井化学が社会・環境との共生を目指して提供する植物由来素材の名称です。三井化学はその原料を生産する農業従事者の方々とその周辺地域が抱える社会的課題の解決へ貢献していく活動を行っております。その一つが植物由来製品の原料となる植物を生産する地域の人々の「目の健康」に貢献する活動であり、昨年10月にはインドのバイオマス植物生産地であるグジャラート州で、「目の健康」に関するニーズ把握のため、ヒマ栽培農家とその周辺の住民約153名を対象に検眼と目の診断並びに住民の意識調査を行いました。



三井化学は、社会・環境との調和を目指す2016世界トライアスロンシリーズ横浜大会の開催趣旨に賛同し、快適なスポーツ環境を支援するSWANS（山本光学株式会社様）と高性能レンズ製造を得意とする伊藤光学工業株式会社様のご協力のもと、Do Green™ サングラスを開発しました。

このサングラスは、三井化学が開発した「植物を原料としたレンズおよびフレーム」素材を使用しており、日本でバイオマス製品認証を取得しています。

当社はYOKOHAMA SUPPORTERとしてこの大会に協賛し、Do Green™ サングラスを選手、審判員や大会事務局スタッフの方々へ提供します。

なお、山下公園で開催されるEXPO会場では、Do Green™ サングラスの他、ロービジョン（弱視）・高齢者向けの世界最高倍率スタンプルーペ、義肢装具類、並びに横浜市でも採用実績のある点字タイル（シリカル）など、当社が手掛けるバリアフリーに貢献する材料も紹介します。

■ 世界トライアスロンシリーズ横浜大会概要

【世界トライアスロンシリーズとは】

国際トライアスロン連合が主催する、51.5km（スタンダードディスタンス）で競われる世界最高峰の大会です。

トップアスリートによる「エリート部門」とさまざまなカテゴリーによる一般参加の「エイジ部門」にて、約2日間に亘り開催されます。

【日時】 5月14日（土） - 15日（日）

•5月14日（土）

エリートパラトライアスロンの部

エリートの部

•5月15日（日）

エイジパラトライアスロンの部

リレーの部

エイジの部（スタンダードディスタンス・スプリントディスタンス）

【開催場所】 横浜市山下公園周辺特設会場

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（TEL : 03-6253-2100）